

# 消化態栄養剤って何？

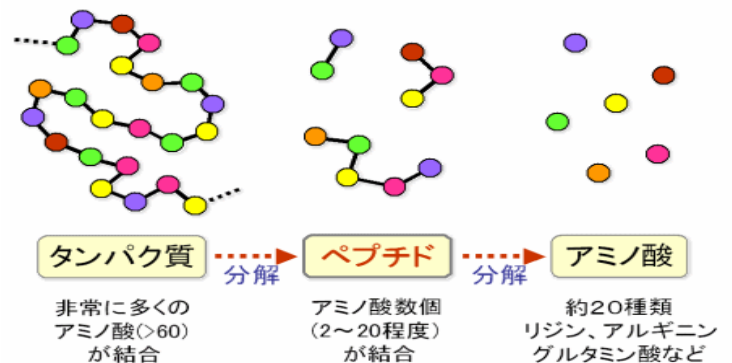
## 栄養製品の種類

	窒素源	分類	当院で採用している製品
成分栄養剤	アミノ酸	薬剤	エレンタール
消化態栄養剤	ペプチド	薬剤・食品	ツインライン・ペプタメン
半消化態栄養剤	蛋白質	薬剤・食品	エンシュア H・CZ-Hi など

消化態栄養剤とは窒素源がペプチドで構成されている製品です。

ペプチドとはアミノ酸が2～20個ほど結合した状態で存在している窒素源のことを言います。

成分栄養剤に比べると消化が必要にはなりますが、吸収に関しては成分栄養剤よりも優れており、アミノ酸よりもペプチドの方が早く吸収されると言われています。



## 消化態栄養剤の特徴

- ・成分栄養剤と半消化態栄養剤の中間に位置する製品
- ・薬剤科の処方による製剤と栄養科から食品としての製品がある。
- ・食物繊維はほとんど含まれていない。
- ・ツインライン(薬剤)は経口摂取を想定して味が付いていますが、ペプタメン(食品)は経腸栄養による使用を想定している商品のため、経口摂取用はお勧めしません。

腸管機能が低下している患者に成分栄養剤(エレンタール)を使用することがありますが、段階的に腸管をならせる為には消化態栄養剤の選択もご検討ください。

栄養管理についてお困りでしたら、いつでもご相談ください。(PHS 9 9 0 4 NST担当 香川)  
(食う食うおいしい)